

第94回教育研究評議会議事要録

日 時 平成24年7月9日(月) 14時00分開会～16時15分閉会
場 所 本部5階大会議室
欠席者 なし
陪席者 山崎監事

議事に先立ち、両角理事から、本学職員が島根県迷惑行為防止条例違反の疑いで逮捕された件について報告があり、処分も含めた本学としての今後の対応及び職員の綱紀粛正の徹底について説明があった。

続いて、第93回教育研究評議会の議事要録が承認された。

議題1. 島根大学学内規則の基準に関する規則の一部改正について

議長から、全学に関わる規則の制定・改廃手続きを見直すことに伴う島根大学学内規則の基準に関する規則の一部改正について提案があり、続いて、総務課長から資料に基づき、改正理由及び改正内容の説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 島根大学教育質保証委員会規則の制定について

議題3. 島根大学全学共通教育管理委員会規則の制定について

議長から、新たに島根大学教育質保証委員会並びに島根大学全学共通教育管理委員会を設置することに伴う委員会規則の制定について提案があった。

続いて、肥後理事から両委員会を設置するに至った経緯等について、また、総務課長から具体的な規則の条文等について説明があり、審議の結果、島根大学教育質保証委員会規則については、審議事項を定めた第2条第1号の中期目標・中期計画等に関する条文を削除することで承認され、島根大学全学共通教育管理委員会規則については、原案どおり承認された。

議題4. 教員の退職勧奨について

教育学部から申し出のあった教員の退職勧奨について、秋重教育学部長から資料に基づき、退職勧奨の理由等について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題5. 学生の懲戒について

学生の懲戒処分2件について、それぞれ該当学部長から事件の概要及び処分内容等について説明があり、審議の結果、自転車を横領した学生並びに中間試験において不正行為を行った学生について、いずれも本評議会の開催日の翌日から停学2週間とすることを決定した。

議題6. 地域社会体験プログラムについて

肥後理事から資料に基づき、本年度後期から試行する地域社会体験プログラムについて、島根大学「学びのセルフプロデュース」計画における本プログラムの位置付け、本プログラムに関連する現行科目の読替え及び本実施時の科目分類、新たに設置する島根大学教育ルネサンス・プロジェクト会議の概要及び企業等へ送付する依頼文書等について説明があった。

その後、意見交換が行われ、島根大学教育ルネサンス・プロジェクト会議の構成を見直すことを確認し、具体的な委員名については次回の本評議会で報告する旨学長から説明があった。

報告事項

報告事項 2. 塩飽理事から資料に基づき、教員選考審議過程（第一次審査）における選考記録のガイドラインについて説明があり、今後、情報公開請求があった場合等に備え、各学部等において今回示したガイドラインを参考に様式を定め、選考経過を記録、管理するよう依頼があった。

報告事項 3. 両角理事から資料に基づき、平成 23 年度期末決算について報告があった。

報告事項 4. 両角理事から資料に基づき、平成 25 年度概算要求について報告があった。

報告事項 5. 学長から資料に基づき、教員の教育表彰に関する取扱要項の見直しについて報告があった。

報告事項 6. 田籠附属図書館長から資料に基づき、附属図書館本館の改修工事期間中の図書館サービスの概要について説明があり、続いて、施設企画課長から工事期間中の騒音、塵埃の発生及び工事車両の入構等について説明があった。

なお、8月9日、10日に予定されているオープンキャンパス期間中は工事を行わない方向で検討する旨施設企画課長から説明があった。

報告事項 7. 両角理事から資料に基づき、松江キャンパスにおける ISO 14001 認証審査の受審を見送ることについて報告があった。

報告事項 8. その他

(1) 塩飽理事から、Web 会議システムのデモを 4 階中会議室で実施している旨アナウンスがあった。

(2) 学長から、古代出雲文化フォーラムについて、本学東京同窓会のメンバーを中心に PR 実行委員会を立ち上げたことについて報告があった。

(3) 大谷医学部長から、次の 2 点について意見があった。

- ・ハラスメント防止のための啓発について、年 1 回実施している e ラーニングだけでは不十分であり、例えばハラスメントの事例を示したメールを毎月 1 回送信するなどの方法で注意喚起を図って欲しいとの意見があり、塩飽理事から早急に検討したい旨説明があった。
- ・松江キャンパスで開催される全学の構成員を対象とするようなセミナー等については、出雲キャンパスでも視聴できるよう配慮いただきたいこと、また、両キャンパスを接続可能な会場の確保ができない場合には DVD に記録したものを視聴できるようにして欲しいとの意見があった。これに対し、塩飽理事から重要なものについては出雲キャンパスへ配信するようにしたいこと、また、これに関連し、両キャンパス間での情報のやり取りについて整理したい旨説明があった。